平成30年度　山口県立大学

ソーシャルワーク実習指導者研修会

**研修の趣旨**

**現在、複数の制度にまたがる複合化した福祉課題や制度のはざまの問題、制度はあるにもかかわらず援助に結びつかない事例などに対するソーシャルワーク機能の必要性は認められています。しかし、必ずしも社会福祉士の援助に頼ることなく、ソーシャルワーク専門職以外の専門職や民生委員やボランティアなどの非専門職によってもソーシャルワーク機能が遂行されている実情があり、社会福祉士をはじめ、ソーシャルワーク専門職の専門性が問われています。この事態を踏まえ、社会福祉士の養成課程を見直すとともに現任の社会福祉士の支援の在り方が問われています。**

**その答えは、複数の制度にまたがる専門的援助の連携構築であり、現状の制度では対応できない事柄に関して新たな社会資源を創設することであり、また制度に結びつかない福祉ニーズを抱える市民への働きかけなどを今一度社会福祉士・精神保健福祉士が捉え直すことなのではないかといえます。**

**この研修では、福祉部会福祉人材確保専門委員会の委員であった同志社大学 教授 上野谷加代子先生に「包括的相談支援及び地域課題解決体制を担うソーシャルワーク人材育成体制のあり方」のテーマで、社会福祉士・精神保健福祉士の実習指導者をはじめ、ソーシャルワーカーの皆さんを対象に講演いただきます。**

**午後は、主に社会福祉士・精神保健福祉士の実習指導者を対象に地域を基盤とした実習プログラムについて検討することを目的として研修会を実施します。**

**この研修会は、厚生労働省の社会保障審議会 (福祉部会福祉人材確保専門委員会)の内容を踏まえての研修会です。多くの実習指導者の方のご参加をお待ちしています。**

**主催：山口県立大学社会福祉学部**

**共催：日本ソーシャルワーク教育学校連盟**

**※本研修は平成30年度社会福祉推進事業「ソーシャルワーク人材の育成体制の構築およびそのパイロット事業の実施に関する調査研究事業」山口県モデル事業の一環として行われます。**

**１．日時 　平成30年12月7日（金）10：00～16：00**

**２．場所 　講演：山口県立大学北キャンパス2号館B401**

**研修：山口県立大学南キャンパスＤ館（Ｄ-14教室他）**

**３．内容**

**・基調講演（10:00～12:00）**

**テーマ：「包括的相談支援及び地域課題解決体制を担う**

**ソーシャルワーク人材育成体制のあり方」**

**講 師：上野谷加代子（同志社大学教授/ソ教連副会長）**

**・グループワーク（13:00～16:00）**

**テーマ：「地域を基盤とした実習プログラムの実施状況と課題」**

 **事例提供：救護施設つばき**

**美祢市社会福祉協議会**

**４.参加対象　　基調講演：社会福祉士・精神保健福祉士などのソーシャルワーカーの方**

 **グループワーク：実習指導者及び今後実習指導者となる可能性のある方**

**その他実習施設において実習生の指導に関わる職員の**

**方**

**※本研修のグループワークでは実習プログラムの検討を行う予定をしています。実習をご担当されている場合、可能であれば実習プログラムを当日ご持参ください（必須ではありません）**

**５．参加費　　無料**

**６．申し込み　　平成30年11月28日（水）まで**

**申込書をＦＡＸにて山口県立大学実習開発室（083-928-3547）宛にお願いいたします**

**７．問い合わせ　　山口県立大学社会福祉学部実習開発室　担当：権代・弘金**

 **TEL 083-928-4783　　FAX　083-928-3547**

**メール　swpd-roomi@yamaguchi-pu.ac.jp**